



第3回 国際浅草学プロジェクト

# シンポジウム

## 水辺とタワーの

## 空間としての浅草

入場  
無料

スカイツリーと浅草の新しい可能性

2010.1.23 (土)

14:30~17:30

台東区生涯学習センター  
301研修室

台東区・明治大学の共同事業である国際浅草学プロジェクトは2007年の創立以来、毎年、海外の研究者を招聘し、シンポジウムを開催しています。今年は、浅草に隣接する押上地区に建設が進められている「東京スカイツリー」と浅草を語る上で欠かせない「隅田川」をテーマにシンポジウムを開催しますので、ぜひご参加ください。

主催 国際浅草学プロジェクト実行委員会

(台東区・明治大学)

☎ お問い合わせ

台東区にぎわい計画課 03-5246-1141

明治大学研究知財事務室 03-3296-4327

第3回 国際浅草学プロジェクト シンポジウム

# 水辺とタワーの空間としての浅草

—スカイツリーと浅草の新しい可能性—

## <プログラム>

総合司会 国際浅草学プロジェクト実行委員 原道生（明治大学名誉教授）

### 基調講演

(1) 「歴史的な水辺と新名所を有する浅草」

Dr. Evelyn Schulz (エーヴェリン・シュルツ) ミュンヘン大学アジア学科教授

(2) 「塔の見える場所—映画街浅草」

Dr. Roland Domening (ローランド・ドメーニグ) ウィーン大学文献文化学部准教授

### 講演

「ラジオステーションから新しいモビリティの創出—浅草の文化の発掘と観光への寄与」

井戸田 総一郎 明治大学文学部教授・国際浅草学プロジェクト実行委員長

### パネルディスカッション

「水辺とタワーの空間としての浅草—スカイツリーと浅草の新しい可能性—」

モデレータ: Hans Karlsson (ハンス・カールソン) 明治大学研究・知財戦略機構 研究推進員

プレゼンテーション:

(1) 「大学生から見た浅草の魅力と中国の留学生から見た課題」 明治大学大学院 臧 巍

(2) 「浅草の広域テーマパーク化構想—明治大学の授業を通して—」 明治大学大学院 村山 賢哉

パネリスト:

- エーヴェリン・シュルツ
- ローランド・ドメーニグ
- 井戸田総一郎
- 臧 巍
- 村山 賢哉

※本シンポジウムは全て日本語での運営となります。

## 会場

### 台東区生涯学習センター

#### 台東区西浅草

3-25-16

JR 山手線・京浜東北線 [鶯谷駅]  
南口 徒歩約 15分

東京メトロ 日比谷線 [入谷駅]  
1番出口 徒歩約 8分

つくばエクスプレス [浅草駅]  
A2出口 徒歩約 5分

南めぐりん [生涯学習センター南]  
徒歩約 1分

